

北朝鮮の核実験に抗議の座り込み!!



核実験に対し怒りの声!



抗議と行動を呼びかける
小石会長



座り込み

連合長崎は、5月27日(水)被爆慰霊の地である平和祈念像前において、原水禁・核禁会議の三団体で北朝鮮の地下核実験実施に抗議する怒りの緊急座り込み行動を行った。

北朝鮮は5月25日(月)、2006年10月に続き、2回目の地下核実験を「成功裏に実施した」と発表した。

また25日には地对空ミサイルを3発、26日にもミサイルを2発、日本海に向けて発射するなど、完全に国連決議を無視した暴挙を激化させている。

北朝鮮のこの行動は、4月5日に人工衛星と称する「長距離弾道ミサイル」発射に対する国際社会の非難を受けたときに、すでに実施する意向が示されていたが、外交の切り札として核兵器を利用しようとする極めて卑劣極まりない行動に対し、世界中か

ら非難の声が上がっている。

連合長崎も本年は特に、オバマ米大統領が行ったプラハ演説を受け、核兵器廃絶に向けて非常に重要な一年と位置づけ、来年行われるNPT(核拡散防止条約)再検討会議でのCTBT(包括的核実験禁止条約)の発効、核兵器の縮減の合意形成に向けて、6月から始まる「沖縄・広島・長崎・根室」平和行動の取り組みを強化していく準備を整えている最中の出来事であり、断じて許すことが出来ません。

集会では連合長崎・原水禁・核禁会議各代表が怒りを込めた抗議の声を上げるとともに集会アピールを採択し、結集する多くの仲間の怒りの抗議を行った。

三団体は、北朝鮮へ抗議文、内閣総理大臣へ抗議要請文を送付した。

「核実験は許さない!」怒りの抗議!!

2009年度連合長崎第8回執行委員会報告

2009年5月15日(金)に連合長崎第8回執行委員会が行われました。

報告事項

《組織対策関係》

1. 連合長崎女性委員会第4回幹事会
2. 連合長崎青年委員会第6回幹事会
3. 2009年度連合長崎第1回組織拡大推進会議
4. 長退連第7回幹事会

《労働対策関係》

1. 連合長崎第1回地場産別代表者会議

《国民運動対策関係》

1. 2009(第80回)メーデー報告
2. (財)長崎平和推進協会設立25周年記念
3. 連合2009年度第1回平和連絡会議
4. 連合2010NPT再検討会議に向けた1,000万人署名に対する連合長崎の考え方

《政策制度対策関係》

1. 2009年度政策制度再要求について
2. 連合長崎・長崎県公務労協第45回衆議院選挙勝利・公共サービス基本法・公契約基本法早期制定長崎県集会

《政治活動対策関係》

1. 第4回六団体懇話会
2. 西海市長・市議会議員選挙結果報告

《労働者福祉・ボランティア活動関係》

1. 雇用と就労・自立支援カンパ(トブ太カンパ)街頭行動について

《連合九州ブロック関係》

1. 第2回連合九州ブロック連絡会幹事会

《事業団体活動関係》

1. 2008年度第4回長崎県労働者福祉協議会幹事会

《各種審議会関係》

1. 平成21年度第1回全国健康保険協会長崎支部評議会
2. 平成21年度第1回長崎県環境審議会

審議事項

《組織対策関係》

1. 連合長崎第2回地協代表者会議
日 時：2009年6月19日(金) 16:00～
場 所：ロワジールホテル長崎
2. 連合長崎男女平等月間の取り組みについて
日 時：2009年6月28日(日) 10:30～
場 所：ロワジールホテル長崎
内 容：学習会(講師：福田えりこ氏予定)

《労働対策関係》

1. 「確かめよう!私の労働・社会保険」全国一斉相談ダイヤル
日 時：2009年6月11日(木)～12日(金)
場 所：連合長崎会議室

《国民運動対策関係》

1. 北方領土返還要求標語募集について(225号に掲載済み)
2. 連合長崎2009年度第1回国民運動委員会について
日 時：2009年5月26日(火) 18:30～
場 所：連合長崎会議室

《連合九州ブロック関係》

1. 青年委員会「第1回連合九州ブロックユースラリー」の開催
日 時：2009年7月11日(土)～12日(日)
場 所：グリーンピアなががわキャンプ村(福岡県筑紫郡那珂川町)
参 加：連合長崎12名要請
参加費：10,000円

《事業団活動関係》

1. 長崎県労福協第27回定期総会代議員の割り振りについて

《その他》

1. 次回執行委員会
日 時：2009年6月12日(金) 13:30～
場 所：勤労福祉会館1階多目的室



アジア・アフリカ支援米 カンボジアに到着!!

3月12日(木)長崎から出発したアジア・アフリカ支援米1.5トンは、3月31日に横浜港で船積みされWFP(国連世界食糧計画)を通じてカンボジアのプノンペンに到着、4月29日に全国から寄せられた支援米合計33.2トンと共に贈呈式が行われ、WFPカンボジア事務所よりお礼の手紙が届きました。

また、カンボジアの子供たちからの感謝の絵画や写真も一緒に送付されてきました。

支援米の田植え、稲刈り、カンパ活動にご協力いただいた方々に厚く御礼申し上げます。

本年も各地域協議会での取り組みが開始されることと思いますが、今後とも更に、支援活動にご協力いただきますようお願いいたします。



冤罪・狭山事件の再審を求める市民集会

46年間無実を叫び続けている冤罪・狭山事件の石川一雄さんの再審を求める市民集会在東京・代々木公園で行われた。

集会には、連合構成組織・市民団体等からも多くの出席者があり、登壇した民主党・社民党国会議員からは、あとを絶たない冤罪に対して、可視化法案の成立に向け、全力で取り組む決意表明がありました。



狭山市民集会



市民集会デモ行進

また、弁護団は新事実を東京高裁に提出し、明らかに警察が捏造したと思われる証拠に対しての反論も準備できていることの報告もありました。

主催者である部落解放同盟の組坂委員長は、「このような理不尽は許されない。しかし、このことも政権が変わらなければ実現しない。来る総選挙で自民党政権に終止符を打ち、平等であらゆる差別のない社会を作り出そう。」と呼びかけた。

九州ブロックからも20名を超える参加者があり、集会に引き続き渋谷までのデモ行進を行ってきました。

翌日は狭山市の現地調査を行い、いかに作り出された証拠の数々であるかを実際に検証してきました。



狭山市民集会九ブロック前段集会



狭山現地調査

公共サービス基本法成立!!

連合長崎・長崎県公務労協は、5月12日(火)県勤労福祉会館において「連合長崎・長崎県公務労協第45回衆議院選挙勝利・公共サービス基本法・公契約基本法早期制定長崎県集会」を開催しました。

講演に先立ち、第45回衆議院選挙連合推薦候補を代表して、4区宮島推薦候補が「県内全選挙区での必勝で政権交代を成し遂げよう。」と決意表明。

つづいて公務労協吉澤事務局長の講演の中では「基本



政権交代の決意表明する宮島氏

法は、国民ニーズに基づく公共サービスの提供が国・地方自治体に課せられた責務としている。今後も充実させるよう

取り組みを進めていかなければならない。」と訴えた。

集会では基本法の成立を迫っていく上でも政権交代を成し遂げないとする集会アピールを採択し閉会した。

翌13日には基本法が参議院で可決・成立し、6ヶ月以内に施行されることとなった。

連合は2004年から進めてきた「良い社会をつくる公共サービスキャンペーン」の到達点として位置づけ、実効ある基本法の実施に向けた取り組みを進めることを表明した。



吉澤事務局長